

日本社会保障法学会会報 第32号

発行日：2012.4.1 発行人：石橋敏郎 編集人：加藤智章 発行：日本社会保障法学会
本部事務局住所：〒060-0809 北海道札幌市北区北9条西7丁目 北海道大学大学院法学研究科
加藤智章研究室気付
Tel：011-706-3949 Fax：011-706-4948 E-mail：sslaw@juris.hokudai.ac.jp
URL：http://www.jassl.jp/ 会員数：586名（2012年4月1日現在）

第61回春季大会開催案内 事務局長 加藤智章（北海道大学）

日本社会保障法学会第61回春季大会が下記の通り開催されます。皆様お誘い合わせの上ご参加いただきますようお願い申し上げます。

- ・日 時：2012年5月19日（土） 9：00～17：00
- ・会 場：大阪市立大学 杉本キャンパス（〒558-8585 大阪市住吉区杉本3丁目3番138号）
大学までの交通、大学内の案内につきましては本会報末尾の地図をご参照ください。
総会・ミニシンポジウム会場：法学部棟3階 730教室
- ・お問い合わせ先 Tel：06-6605-2322（法学部 木下秀雄 研究室）
- ・大会次第（詳細につきましてはレジュメ集をご覧ください。）

受付開始……………9:00
開会……………9:30

ミニシンポジウム

「英米における自己決定支援 ～成年後見制度を手がかりに～」

司会：秋元美世（東洋大学）

- 秋元美世（東洋大学）……………9:30～9:40
趣旨説明
- 菅富美枝（法政大学）……………9:40～10:15
『自己決定支援（supported decision-making）』を保障するイギリスの成年後見制度
- 志村武（関東学院大学）……………10:15～10:50
「本人の自己決定を尊重するアメリカの成年後見制度
～統一任意後見法における本人の自己決定尊重と
任意後見人の権限濫用防止の必要性の調和から日本法への示唆を求めて～」
- 大原利夫（関東学院大学）……………10:50～11:25
「アメリカ社会保障法における意思決定の支援 ～代理受取人制度～」
- 休憩**……………11:25～11:35
- シンポジウム……………11:35～12:30

総会・開催校あいさつ 12:30～13:00

休憩（昼食） 13:00～14:00

ミニシンポジウム

「EU社会保障立法の加盟国法への影響」

司会：岩村正彦（東京大学）

○関根由紀（神戸大学） 14:00～14:40
「EU社会保障法制の新展開と加盟国国内法への影響」

○笠木映里（九州大学） 14:40～15:20
「フランス国内法へのEU法の影響
～保険市場の統合・統一免許指令とフランスの補足的医療保険～」

○坂井岳夫（同志社大学） 15:20～16:00
「ドイツ国内法へのEU法の影響
～移動の自由・サービス提供の自由とドイツの補足的年金制度～」

休憩 16:00～16:10

○シンポジウム 16:10～17:00

大会終了 17:00（予定）

※同封の大会出欠確認はがきに必要な事項を記載の上、**2012年5月9日（水）**までにご返送いただきますようお願いいたします。

※昼食を希望される方は、大会出欠確認はがきの「昼食」の「要」に○をつけてください。昼食を希望された方は、大会当日、受付にて昼食券を購入してください。代金は1,000円です。なお、昼食券を申し込みされた方は必ずご購入ください。

※懇親会の参加を希望される方は、大会出欠確認はがきの「3. 懇親会」の「出席」に○をつけてください。懇親会の参加を希望された方は、大会当日、受付にて懇親会券を購入してください。代金は6,000円です。懇親会の会場は、大阪市立大学杉本キャンパス 田中記念会館1階「めたせこいあ」です。

企画委員会からのお知らせ 企画委員長 山田 晋（広島修道大学）

第61回春季大会は、2012年5月19日（土）、大阪市立大学杉本キャンパスにて開催予定です。久々にミニシンポ形式とし、午前中に大原利夫会員（関東学院大学）を中心に「英米における自己決定支援～成年後見制度を手がかりに」、午後に関根由紀会員（神戸大学）を中心に「EU社会保障立法の加盟国法への影響」が開催されます。なお、個別報告はございません。

第62回秋季大会は上智大学において2012年10月13日（土）に開催されます。シンポジウムのテーマとして「東日本大震災と社会保障法」を準備中です。また、個別報告として、川崎航史郎会員（龍谷大学・院）の「被用者保険における被保険者資格の発生・確認と保険料徴収権の消滅時効に関する考察」、常森裕介会員（早稲田大学）の「社会保障法における児童の自立と教育の意義－アメリカ貧困児童法制の分析を通しての総合的考察(仮)」が予定されています。

第 63 回春季大会は、鹿児島大学において、2013 年 5 月 11 日（土）、「社会保障法とジェンダー」をテーマにシンポジウムを開催する予定です（担当理事 神尾真知子理事・古橋エツ子理事）。

学会で取り上げるべきテーマなどにつき会員の方からのご意見をお待ちいたしております。また個別報告につきましては随時受け付けています。（yamashin@soc.meijigakuin.ac.jp）

（若手会員の文献リスト作成に関して）

企画委員会では、今後の企画立案に役立てるとともに、若手会員（40 歳未満もしくは大学院入学後 10 年未満の会員）の業績を広く紹介するため、文献リストを作成し、学会のホームページに掲載します（当学会誌掲載のものは除く）。つきましては、企画委員会の情報収集能力に限界があるため、上記要件に該当する論文・著書の現物またはコピーを下記にお送り頂ければ幸いです。なお、お送り頂いた論文・著書等は返却いたしませんのでご了承下さい。

〒731-3195 広島市安佐南区大塚東 1 丁目 1 番 1 号
広島修道大学 法学部 山田研究室

学会誌投稿論文の募集について 企画委員長 山田 晋（広島修道大学）

学会誌投稿論文を募集しています。ふるってご応募下さい。募集要領は下記の通りです。

記

- 1 学会誌に発表する論文は未発表のものに限ります。
- 2 投稿者は本学会会員に限ります。
- 3 投稿された原稿は、論文審査委員会が内容を考慮して選定した論文審査委員に、氏名を伏して審査を委嘱します。その結果に基づき、論文審査委員会が採否を決定します。採用された原稿の掲載方法等については、学会誌編集委員会で決定します。
- 4 採用にあたっては、より一層内容の充実を図るために、補筆や修正等をお願いすることがあります。
- 5 原稿の分量は、原則として、14,000 字（200 字詰め原稿用紙 70 枚）以内とします。
- 6 執筆要領は、別にお渡しします。応募ご希望の方は、学会事務局まで請求してください。なお、公正な審査を行うため、執筆者を特定・推定させるような表現はお避けください。たとえば、注の中で投稿者自身の執筆論文・著書を引用する場合には、「拙稿」といった表現は用いずに、他の執筆者の論文等の引用と同じスタイルで引用してください。
- 7 英文タイトルおよび英文要約（200 語以内）を必ずつけてください。
- 8 投稿論文は、コピーを含め 3 部提出して下さい。提出された原稿は、採否にかかわらず返却いたしません。
- 9 締め切りは、2012 年 9 月 30 日（必着）とします。
- 10 投稿原稿は、学会事務局気付「論文審査委員会」宛に、簡易書留にてご送付下さい。

〒060-0809 北海道札幌市北区北 9 条西 7 丁目
北海道大学大学院法学研究科 加藤智章研究室気付
日本社会保障法学会事務局「論文審査委員会」宛

学会奨励賞候補作品の募集について 企画委員長 山田 晋 (広島修道大学)

2012 年度学会奨励賞候補作品の推薦 (自薦を含む) を下記要領で募ります。
なお、推薦された候補作品は審査委員会で審査の上、受賞者は秋の総会で表彰いたします。

記

- 1 対象作品：2011 年 (1 月から 12 月) に公刊された著書および論文
- 2 著者・筆者の年齢：当該著書・論文公刊時に 40 歳未満の会員
- 3 受賞者数：原則として 1 名
- 4 締め切り：2012 年 5 月 31 日
- 5 推薦の宛先：〒060-0809 北海道札幌市北区北 9 条西 7 丁目
北海道大学大学院法学研究科 加藤智章研究室気付
日本社会保障法学会事務局宛

学会誌編集委員会からのお知らせ 編集委員長 新田秀樹 (大正大学)

- ・ 学会誌 27 号については、会員の皆様の御協力により、現在、公刊に向けて鋭意編集中です。
- ・ 投稿論文の締め切りは 9 月末日ですので、奮って御応募下さい。なお、枚数 (200 字詰め原稿用紙で 70 枚) は厳守でお願いいたします。
- ・ 61 回春季大会では、学会当日の昼食休憩時に編集委員会の開催を予定しております。詳細については追ってメールにてお知らせしますので、編集委員の方は御承知おき下さい。

日本社会保障法学会理事会議事録要旨 日本社会保障法学会事務局

○2011 年度 10 月定例理事会

- ・ 日時：2011 年 10 月 14 日 (金) 16:00~18:00
- ・ 場所：日本女子大学 90 年館 A 棟第 1 会議室
- ・ 議事内容
 - ①第 60 回秋季大会の運営について (略)
 - ②第 61 回春季大会の運営について (略)
 - ③第 62 回秋季大会以降の運営について (略)
 - ④学会誌投稿論文について
加藤事務局長より、投稿論文の応募はなかったことが報告された。
 - ⑤学会誌編集委員会より
新田編集委員長より、学会誌第 27 号の編集について報告があった。
 - ⑥国際交流委員会より (略)
 - ⑦日本学術会議について (略)
 - ⑧学会新講座編集委員会より
木下新講座総括編集委員より、新講座の進捗状況が報告された。
 - ⑨入会者承認、退会者報告 (略：下記の「入退会のお知らせ」をご覧ください)

○2011 年度 12 月定例理事会

- ・日時：2011 年 12 月 10 日（土）16:00～18:00
- ・場所：京都大学 法経学部北館 3 階第 1 演習室
- ・議事内容
 - ①第 61 回春季大会の運営について（略）
 - ②第 62 回秋季大会の運営について（略）
 - ③第 63 回春季大会以降の運営について（略）
 - ④学会誌投稿論文・奨励賞について（略）
 - ⑤学会誌編集委員会より（略）
 - ⑥国際交流委員会より（略）
 - ⑦日本学術会議について（略）
 - ⑧学会新講座編集委員会より（略）
 - ⑨入会者承認、退会者報告（略：下記の「入退会のお知らせ」をご覧ください）
 - ⑩その他（略）

入退会のお知らせ 日本社会保障法学会事務局

- ・2011 年 10 月 14 日（金）、12 月 10 日（土）の定例理事会で、次の方々の入会が承認されました。
川口学（社会福祉法人千葉ベタニヤホーム）、渡部克哉（早稲田大学）、柴原育恵（横浜国立大学・院）、鈴木希（横浜国立大学・院）（順不同、敬称略）
- ・2011 年 10 月 14 日（金）、12 月 10 日（土）の定例理事会で、次の方々の退会が報告されました。
小野けさよ、道幸哲也、大森章吾、大谷強、宇都木伸、桑原昌宏（順不同、敬称略）

事務局からのお知らせ 日本社会保障法学会事務局

○社会保障法学会名簿作成について

本年度は、社会保障法学会の名簿作成の年にあたります。**住所・所属等変更のある場合は、必ずご連絡下さい。また、名簿に記載する内容について意向確認をしております。同封の別紙をご覧ください**の上で、ご協力の程よろしくお願い致します。

○学会誌バックナンバーについて

学会誌につき、引き続き、皆様所属の図書館やご近所の図書館等で購入希望を出していただければ幸いです。ご注文につきましては、1 号から 12 号までは委託事務局に、13 号以降は法律文化社営業部（Tel：075-702-5830）にお問い合わせください。バックナンバー1 号から 12 号までの在庫数は、学会ホームページにてご確認ください。

○英文パンフレットについて

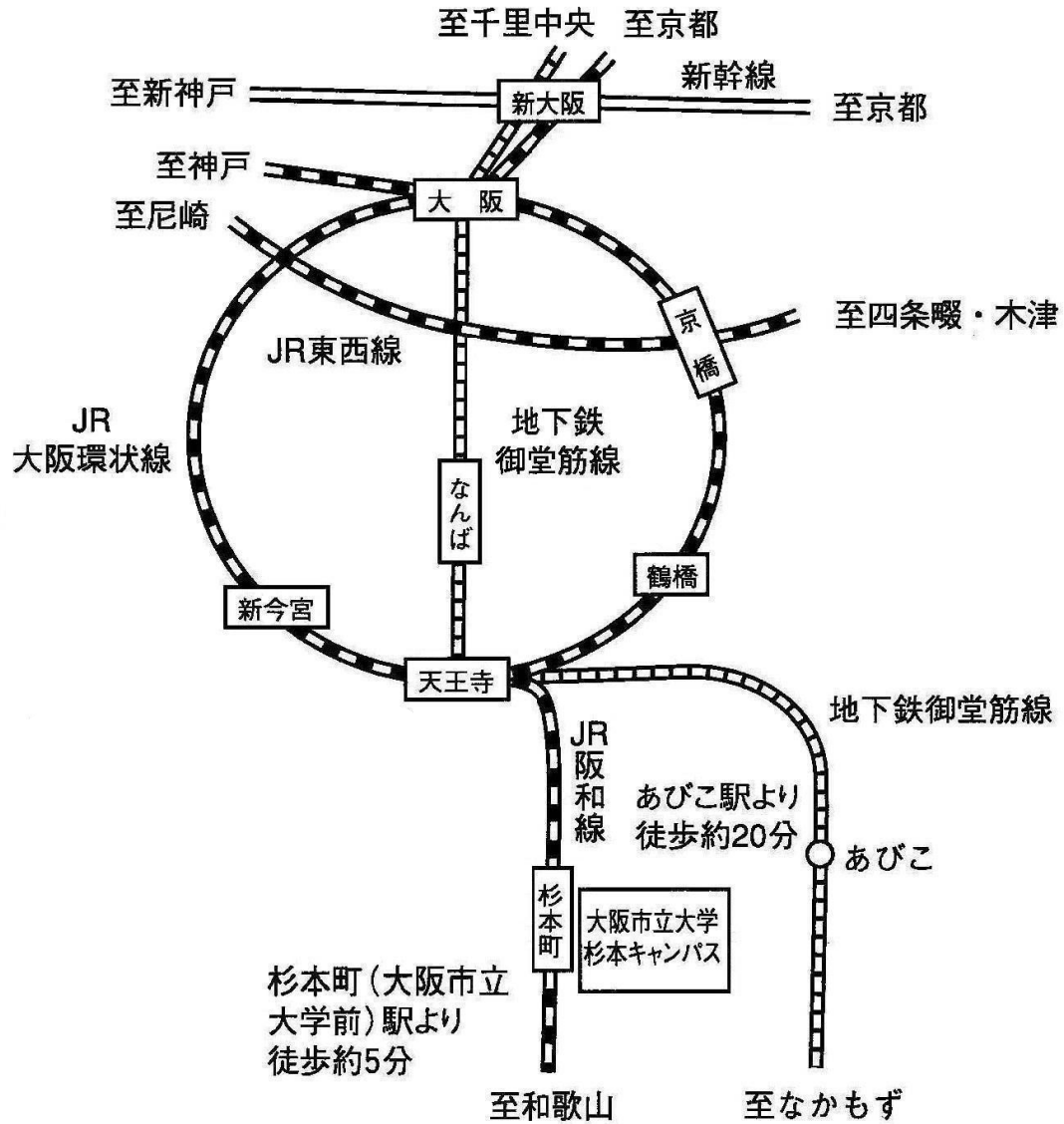
英文パンフレットの残部が事務局に若干数ありますので、ご入り用の方は事務局までメールでご連絡ください。

○次回以降の学会大会について

第 62 回秋季大会は、2012 年 10 月 13 日（土）、上智大学にて開催される予定です。

■大阪市立大学杉本キャンパス アクセスマップ

杉本キャンパス（各鉄道からのアクセス）



杉本キャンパス (キャンパスマップ)

